

## 明治・大正・昭和期の 建設工事写真シリーズ

### 法多山尊永寺庫裡「紫雲閣」(袋井市)<sup>くり</sup> ※庫裡とは、お坊さんが日常生活する施設です。

昭和28年造



現在の紫雲閣

写真提供: 法多山尊永寺 住職 大谷 純應さん



上棟式記念写真(棟梁 前列右から3番目と大工衆・木挽職人ほか)



※大工の棟梁は袋井市宝野(豊沢)の名倉文雄さんで、当時「ぶんちゃあ」と呼ばれ親しまれていました。

「紫雲閣」は法話などのお寺の行事のほか、和カフェ、落語会、ライブなど様々なイベントの会場として利用されています。



## つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

ご応募いただく際お預かりする個人情報は、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

掲載の方には  
2,000円分の  
図書カード  
進呈!

# 大募集!



FUKUROI BUILDER'S ASSOCIATION  
(一社)袋井建設業協会